

◆入学式

4月7日(月)に、第7回入学式が挙行されました。



この日、MOIS の新たな門をくぐった新入生たちは、まずピロティに掲示されたクラス発表を見て、自分のクラスを確認し、その後、それぞれの教室へ移動し、担任の先生から入学式の流れについて説明を受けました。新しい環境に少し緊張しながらも、希望に満ちた表情で入学式の開始を待つ姿が印象的でした。



いよいよ入場。保護者や来賓、教職員による温かな拍手に迎えられ、吹奏楽クラブが奏でる「主よ、人の望みの喜びよ」の美しい音色に包まれながら、新入生たちはやや緊張した表情を浮かべつつも、中央通路を一步ずつしっかりと進んできました。着席の際には担任とともに、クラス全員が呼吸を合わせ、丁寧に一礼しました。



「入学許可」では、担任の先生によって新入生一人ひとりが呼名され、呼ばれた生徒は元気な返事をしながら起立し、校長先生としっかり目を合わせて一礼していました。



「校長式辞」では、校長先生より新入生に向けて、校訓「3G」を礎に、自ら学び成長する姿勢を大切に、豊かな未来を切り拓いてほしいという期待が語られました。また「教育委員会祝辞」では、竹居秀子教育長から、これから始まる学校生活の中で、多くの経験を積み、希望に満ちた将来を自らの手で育ててほしいという温かな激励の言葉が贈られました。「新入生誓いの言葉」では、生徒代表の荒木麗有さんが登壇し、MOISでの学びを楽しみ、自ら選び行動する責任を大切にしながら、夢に向かって挑戦し続ける決意を力強く述べていました。

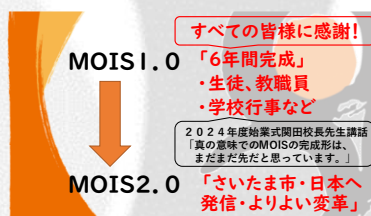


全員で校歌を斉唱した後、新入生たちは担任の先生を先頭に退場しました。晴れやかな表情や緊張が解けたようなほっとした表情も見られました。7期生にとって初めての学校行事となる入学式は、温かな雰囲気の中で無事に幕を閉じました。

7期生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。教職員一同、新入生の入学を心より歓迎すると共に、これから始まるMOISでの中等教育学校生活を全力でサポートしていきます。6年間どうぞよろしくお願いいたします。

◆Semester I 始業式

4月7日(月)に「Semester I 始業式」が行われました。



式では始めに、根岸新校長先生のお話がありました。本校の成り立ちや自らの歩みを振り返りつつ「3G」や「よりよい世界を築くこと」を軸に、問いを持ち深く学ぶ姿勢の大切さを語り、未来を切り拓く挑戦への期待を述べられました。



続いて、今年度の職員が紹介されました。新たに本校に赴任した職員も含め、生徒たちはこれから始まる新たな出会いに期待と関心を寄せる様子が見られました。

さて、MOISは開校7年目となりました。昨年度の「完成年度」「一期生卒業」を終え、いよいよ次のフェーズに進んでいくこととなります。歩みを止めることなく、生徒・教職員全員で様々なことに挑戦していきたいと考えています。



6年生にとってはいよいよ卒業の年度を迎えました。先を行く先輩の背中を追い越し、自身の考える世界貢献に向け、この1年間は6年間の集大成として、世界へ羽ばたくための大切な時間を過ごしていきます。

MYPを修了した5年生は、Global・Liberal Arts・STEMの3つのコースに分かれ、それぞれの将来・進路に向けた新しい挑戦が始まります。そして6月には、国内外5か所に分かれてのフィールドワークが行われる予定です。将来を見据えながらも、海外研修をはじめとした困難なことにチャレンジしていく、楽しみな1年になりそうです。





後期課程生となる4年生は、MYPの集大成であるPersonal Project (PP)に取り組みます。また11月には修学旅行で東北を訪れ、被災地で自分たちに何ができるのかを考えていきます。「自分で物事を考え、表現をする力」を鍛える、重要な1年になっていきます。

義務教育最終学年となる3年生は、6月にニュージーランド語学研修を予定しています。現地でのAll Englishによる授業、ホームステイなど、普段とは違う慣れない環境の中で、英語力や多文化理解、環境に適應する力をつけていきます。



2年生は5月に音楽鑑賞会、9月に芸術鑑賞会が予定されています。どちらも校外での行事となり、表現力等を磨く絶好の機会となりそうです。

このように、本校は各学年・年次ともに様々な行事が控えていますが、教職員が一丸となって、お子様の主体的な成長を支えてまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

◆新校長「根岸君和先生」へのインタビュー

この春、本校の第2代校長として着任された根岸君和先生。かつて MOIS で副校長を務められた経験もあります。

6年間にわたり開校期の舵取りをされた関田晃前校長の後任として、いよいよ「次のステージ」に向かう本校に、どのような想いを抱いて戻ってこられたのか。そして、これからの MOIS にどんな風を吹かせてくださるのか。爽やかな語り口の中に確かなビジョンを携えていらっしゃる根岸先生に、校長としての想いやこれからの展望について、ゆっくりとお話を伺いました



Q:まずは、校長先生のこれまでのご経歴について教えてください。

A:MOIS との関わりからお話します。私は MOIS 開校直前の1年間、準備チームのメンバーと多岐にわたって教育活動の準備を行いました。例えば、校訓、教育方針、国際バカロレアをベースにした授業形態や授業内容、学校説明会、パンフレット、入学者選抜、Club Activity、制服、校歌、校章など、準備チームや教育委員会と協議しながら決定しました。開校後は2年間副校長として生徒や教職員を支援し、その後、さいたま市教育委員会高校教育課に2年間、MOIS から離れたところで支援していました。そして、大宮北高校長2年間を経て MOIS に4年ぶりに戻ってきました。

Q:今回、校長として本校に戻ってこられたお気持ちはいかがですか？

A:率直にうれしいです!いろいろな想いがつまった場所ですから。今は6年生までの全生徒がそろい、教職員がそろっている状態なので、準備チームに在籍していた時から想像できなかったです。また、先進的な取組を行っている MOIS にあって、前任の関田校長先生から引き継ぎ、その舵取りを任せられ、身の引き締まる想いでもあります。

Q:本校は今年で開校7年目を迎えます。副校長時代と比べて、学校の変化を感じる点がありますか？

A:当初は生徒も教員も手探りで、すべてが試行錯誤でした。常に新しい道を切り拓こうとする意欲に燃えていました。現6

年生の2期生は1期生の背中を追いながら、自分たちもついついこうとする気持ちが満ち溢れていたことを記憶しています。2期生が入学した当時はコロナ禍で臨時休校、そして、卒業式・入学式の開催が危ぶまれ、分散登校など、教育活動がままならない時でした。その時にVMも開発され、多くの教職員が初めて YouTuber になって教育活動をどうしたら止めることなくできるのかを考えていました。私は再び MOIS に戻ってきて、まだ学校の状況をはっきりとつかめてはいないのですが、MOIS 1期生の高い突破力を後輩が引き継ぎ、みんなが思い切って探究的な学び、協働的な学びに取り組んでいる印象です。何より活気がありますし、とにかくリアクションがとてもよいです！

Q:教育委員会、北高校長のお仕事を経験されたからこそ見える「今の MOIS」の魅力とは何でしょうか？

A: 高度な探究的な学びの実践と生徒たちの高い語学力だと思います。MOIS の探究的な学びは IB の国際基準のフレームワークと日本の学習指導要領のミックスにより研究・実践され、常に進化していると感じます。探究的な学びの根幹をなす「問い」も思いつきでは決してありません。他にも、MOIS で培われたスキルやマインドセットを活かして、生徒が主体的にワークショップを開催したり、外部のコンテストに参加したりするなど、agency を発揮して様々な挑戦をしていることが素晴らしいです。学びに対する積極性と貪欲さが魅力だと思います。



Q:校長先生が考える「生徒にとっての理想的な学び」とは、どのようなものなのでしょうか？

A: 前提は「やらされる学びではない学び」です。そして、自らが課題を発見し、解決に挑戦しようとする学びです。それは本校在籍時であっても卒業後でも、生涯にわたって常に学び続ける態度をもっていることだと私は思います。また、国内や海外の生徒、年配の方、大人や子ども、企業人などが集まり、多様性がある中で協働して考え、まとめ、プレゼンなどを行い、多様な人たちから意見をもらいながら、お互いに学び続けることができれば

素敵だなと思います。さらに、教科横断的な学びを通して多様な視点が学べたら面白いと思います。例えば、「船」を例にとると、船はなぜ浮かぶのかという物理学的視点、大航海時代に船は何を運んだかという社会的視点、ハワイとアメリカ大陸を船で正確に往来するのに星を観察したという天文的・数学的視点など、生徒それぞれが探究し、お互いに発表しあい、学び合えたら盛り上がるのではないかと私は思っています。

Q:MOIS の生徒たちに、これからどのようなことを期待していますか？

A:MOIS の生徒たちは学びに貪欲です。学校内での探究的な学びを通して力をつけていますので、そこから学校外での学びにまで広げ、agency を発揮していろいろなことに挑戦してほしいと思います。仮に失敗したとしても、無駄だと思ったとしても、皆さんの経験値が積み重なり、やってよかったと思える日が必ず来ると思います。大丈夫！思い切って探究していきましょう！

Q:保護者や地域の方々へ、校長としてどのような学校づくりを目指していきたいですか？

A:他の中学校・高校でもない、他の IB 校でもない、MOIS でしか得られない価値を提供できるような学校を目指したいです。日本の未来を示す先進的な教育活動を研究・実践し、学校全体、生徒や職員個人の agency を促し、関わるすべての方々や世界の人たちにとって well-being につながる教育活動ができたらと思います。

Q:最後に、生徒・保護者・教職員に向けたメッセージをお願いします。

A:MOIS はみんなの想いが集まり、ともに成長し続けていく学校です。成長は決して止まりません。社会や世界にある様々な対立や板挟み、想定外を乗り越えられるよう、Grit(やり抜く力)のマインドセットをはぐくみ、みんなの力を合わせて MOIS を一緒に創りあげ、発展させていきましょう！

インタビューは以上となります。お忙しい中、温かく丁寧にお話くださった根岸校長先生、本当にありがとうございました。

The World Comes to Saitama

IB コーディネーター: Brad Semans



During the summer of 2024, a few students joined in a project hosted by [Saitama Junior Chamber International](#). [JCI](#) provides leadership development opportunities that empower young people to create positive change. During the project, students hosted foreign students in their homes, joined in a special program, and had a great time. After that, one of the students noted that

with the high expenses of going abroad, being a host family and joining programs with students from abroad who come to Japan was a great way to experience international exchange without leaving Saitama City. Furthermore, it was a great chance to represent MOIS, Saitama City, and Japan. Now, thanks to that student, we have a chance for so many other MOIS students to have such benefits.

The JCI Academy, sponsored by Saitama JCI, is an international leadership development training program for future leaders of nations, ages 20 to 40, from 80 countries around the world, co-sponsored by Saitama Central Junior Chamber of Commerce and Saitama City. They are looking for more than 100 host families to help visitors experience a little bit of Japanese life from July 4th to 6th. Furthermore, they need more than 100 volunteer interpreters during various times to help facilitate group discussions between July 3rd and 11th.

This is the chance for MOIS families and students to shine! If you are interested, click the following links!

2024年の夏、多くの MOIS 生が[埼玉中央青年会議所](#)主催のプロジェクトに参加しました。[JCI](#) は、若者が前向きな変化を起こせるようなリーダーシップ育成の機会を提供しています。プロジェクト期間中、生徒たちは留学生を自宅で受け入れ、特別プログラムに参加し、素晴らしい時間を過ごしました。その後、ある生徒が「海外に行くには費用がかかるけれど、日本に来た留学生をホストファミリーとして迎え入れたり、一緒にプログラムに参加したりすることで、さいたま市にしながら国際交流を体験できるのはとても良い機会だった」と話してくれました。さらに MOIS、さいたま市、そして日本を代表する素晴らしい機会でもありました。今ではその学生のおかげで、他の多くの MOIS 生にも同じようなチャンスが広がっています。

さいたま青年会議所が主催する JCI アカデミーは、埼玉中央青年会議所とさいたま市が共催する、世界80カ国の20歳から40歳までの未来のリーダーを対象とした国際的なリーダーシップ開発研修プログラムです。埼玉中央青年会議所では、7月4日(金)～6日(日)まで、日本の生活を体験してもらうホストファミリーを100組以上募集しています。また、7月3日(木)～11日(金)までの間、グループディスカッションを円滑に進めるため、様々な時間帯で100人以上の通訳ボランティアを必要としています。

これは、MOIS のご家庭や生徒が輝けるチャンスです!興味のある方は、以下のリンクをクリックしてください!

[ホストファミリー](#)

[通訳ボランティア](#)

【2025年度 教職員一覧】

1	根岸 君和	校長	-	-	54	中田 千穂	教諭	1・2学年主任	言語と文学
2	難波 孝史	副校長	-	-	55	高見 藍	教諭	1年副主任	芸術
3	竹田 和広	教頭	-	-	56	田中 優大	教諭	1年1・2組担任	個人と社会
4	加藤 朋美	教頭	-	-	57	平田 朝子	教諭	1年1・2組担任	科学
5	Brad Semans	教諭	IBコーディネーター	LA・EI	58	Maria Lita 須藤	教諭	1年1・2組担任	LA・EI
6	松田 祐輝	教諭	教務部長	個人と社会	59	宇藤 陽香	教諭	1年3・4組担任	言語と文学
7	Argel Corpuz	教諭	ICT	LA・EI	60	山田 昌吾	教諭	1年3・4組担任	個人と社会
8	小木 皓平	教諭	教務	言語と文学	61	Edward 金田	教諭	1年3・4組担任	LA・EI
9	中村 一雅	教諭	教務	数学	62	川西 輝	教諭	2年副主任	個人と社会
10	今溝 啓太	教諭	教務	デザイン	63	塩田 悠人	教諭	2年1・2組担任	言語と文学
11	杉山 雄輝	教諭	教務	言語と文学	64	菊池 里奈	教諭	2年1・2組担任	個人と社会
12	佐藤 美咲	教諭	教務	個人と社会	65	澁谷 格	教諭	2年1・2組担任	科学
13	山田 寛之	教諭	教務	数学	66	Mirela Brindusoiu	教諭	2年3・4組担任	LA・EI
14	佐藤 愛人	教諭	教務	数学	67	森 貴紀	教諭	2年3・4組担任	科学
15	濱田 智恵	実習助手	教務	科学	68	蕪木 茉莉奈	教諭	2年3・4組担任	数学
16	風間 貴大	教諭	IB研究部長	数学	69	加藤 俊介	教諭	3・4学年主任	保健体育
17	Royal Langer	教諭	MYPコーディネーター	LA・EI	70	佐藤 裕一	教諭	3年副主任	数学
18	郷右近 亮	教諭	STEMコーディネーター	数学	71	安西 夏帆	教諭	3年1・2組担任	科学
19	青柳 紗香	教諭	DPコーディネーター	個人と社会	72	堀川 奈津美	教諭	3年1・2組担任	保健体育
20	本郷 舞子	教諭	IB研究	保健体育	73	片岡 暁	教諭	3年1・2組担任	個人と社会
21	平野 大樹	教諭	IB研究	保健体育	74	吉田 優作	教諭	3年3・4組担任	言語と文学
22	三輪 香織	教諭	IB研究	言語と文学	75	Jennifer 久保田	教諭	3年3・4組担任	LA・EI
23	丸山 阿里	教諭	IB研究	芸術	76	木村 佑介	教諭	3年3・4組担任	科学
24	Krishan Sabaragamuwa	教諭	IB研究	数学	77	川上 由貴	教諭	4年副主任	言語と文学
25	小澤 星	教諭	IB研究	科学	78	Iriya Mironov	教諭	4年1・2組担任	LA・EI
26	大胡 真嗣	教諭	IB研究	LA・EI	79	伏見 和也	教諭	4年1・2組担任	個人と社会
27	Aaron Ray Nachsin	教諭	IB研究	LA・EI	80	山崎 幸奈	教諭	4年1・2組担任	デザイン
28	笹岡 聖也	教諭	IB研究	科学	81	佐藤 海斗	教諭	4年3・4組担任	数学
29	飯田 光一郎	教諭	IB研究	芸術	82	杉本 志間	教諭	4年3・4組担任	科学
30	Lisa 篠原	教諭	IB研究	LA・EI	83	市川 さくら	教諭	4年3・4組担任	デザイン
31	小舟 奈津子	教諭	IB研究	LA・EI	84	齋藤 優気	教諭	5・6年次主任	保健体育
32	福永 和輝	教諭	IB研究	言語と文学	85	木下 達哉	教諭	5年副主任	LA・EI
33	新堂 絵梨香	教諭	IB研究	数学	86	岡村 拓	教諭	5年1・2組担任	体育
34	天笠 茜	教諭	IB研究	数学	87	瀧澤 千歳	教諭	5年1・2組担任	科学
35	矢野 智美	主査(司書)	図書館司書	-	88	Matthew Shannon	教諭	5年1・2組担任	LA・EI
36	明海 真美	主幹教諭	CG部長	LA・EI	89	小川 玲	教諭	5年3・4組担任	個人と社会
37	北川 嘉則	教諭	進路指導主事	個人と社会	90	神 千優	教諭	5年3・4組担任	保健体育
38	菊池 嵩	教諭	CG	数学	91	戸所 良介	教諭	5年3・4組担任	数学
39	伊藤 真美	教諭	CG	科学	92	大豆生田 寛人	教諭	6年副主任	言語と文学
40	山下 紘輝	教諭	CG	言語と文学	93	待谷 亮介	教諭	6年1・2組担任	数学
41	天坂 文	教諭	CG	LA・EI	94	鬼澤 和美	教諭	6年1・2組担任	保健体育
42	御園 朋子	教諭	CG	LA・EI	95	Marc Lascano	教諭	6年1・2組担任	LA・EI
43	福島 知明	教諭	生活支援部長	個人と社会	96	原口 芽	教諭	6年3・4組担任	個人と社会
44	古川 武堯	教諭	保健主事	科学	97	益子 倫行	教諭	6年3・4組担任	保健体育
45	武藤 麗子	教諭	教育相談主任	芸術	98	一戸 円佳	教諭	6年3・4組担任	言語と文学
46	鈴木 勝真	教諭	特別支援教育コーディネーター	科学	99	和田 昌子	非常勤講師	-	言語と文学
47	伊藤 のりこ	教諭	生活支援	デザイン	100	鳴海 和弥	非常勤講師	-	個人と社会
48	越智 茉央里	養護教諭	-	-	101	福島 結実枝	非常勤講師	-	芸術
49	細矢 美樹	養護教諭	-	-	102	宮下 彩乃	非常勤講師	-	芸術
50	戸塚 寛子	養護教諭	-	-	103	栗原 早紀	非常勤講師	-	芸術
51	古川 真樹子	栄養主査	-	-	104	Joshua Berdigan	JET	-	LA・EI
52	佐々木 美香	さわやか相談員	-	-	105	金子 美奈子	スクールソーシャルワーカー	-	-
53	須釜 里子	スクールカウンセラー	-	-	106	澤田 誠一	スクールアシスタント	-	-
					107	柳下 政浩	スクールアシスタント	-	-
					108	若谷 喜大	事務室長	-	-
					109	松本 亜矢子	主査	-	-
					110	齋藤 智美	事務主査	-	-
					111	鹿沼 航貴	主任	-	-